

1. 組織

- センター長: 伊藤
- 副センター長: 石田
- ・ 任期無しスタッフ: 圓谷、鳴沢
- 任期付きスタッフ: 森鼻、高橋、高木、本田、大島
 加藤
- 研究教育系 夜間観測を行う 主著の論文を年間に一本以上書くこと
- 生涯学習系 観望会を行う

2. なゆた望遠鏡

- 口径2m (カセグレン焦点、2つのナスミス焦点)
- 現時点で「日本最大の光学赤外線望遠鏡」
- 観測利用: 19:30までと21:00以降
- 観測装置
 - 可視撮像カメラ
 - 可視中低分散分光器
 - 近赤外3色同時カメラ
 - LISS (東大持ち込み装置) など

・2016年1月に再蒸着を予定

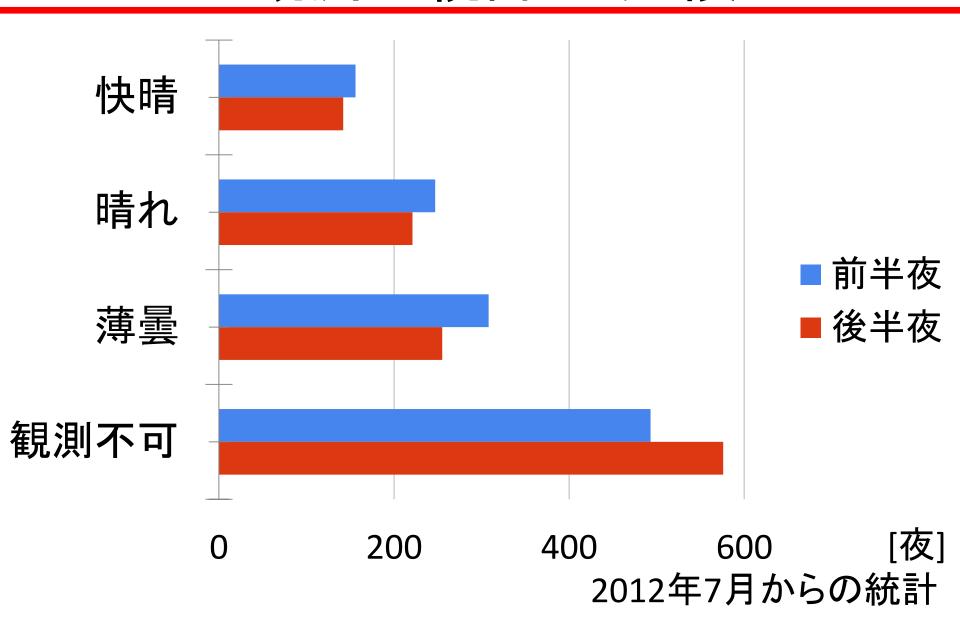


3. 観測の統計

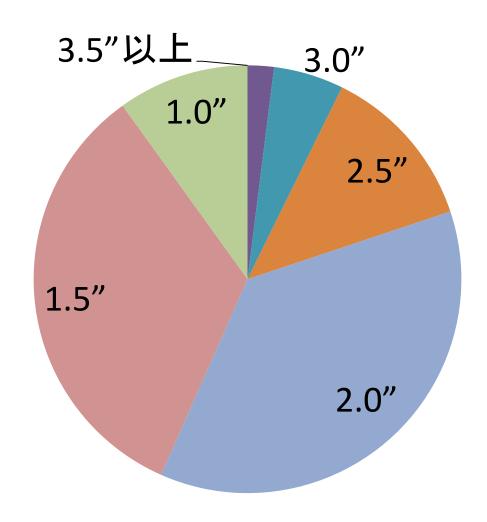
- 2012年5月から夜間観測体制を築く
 - 年末年始の数日以外はすべて観測



3. 観測の統計 --天候--

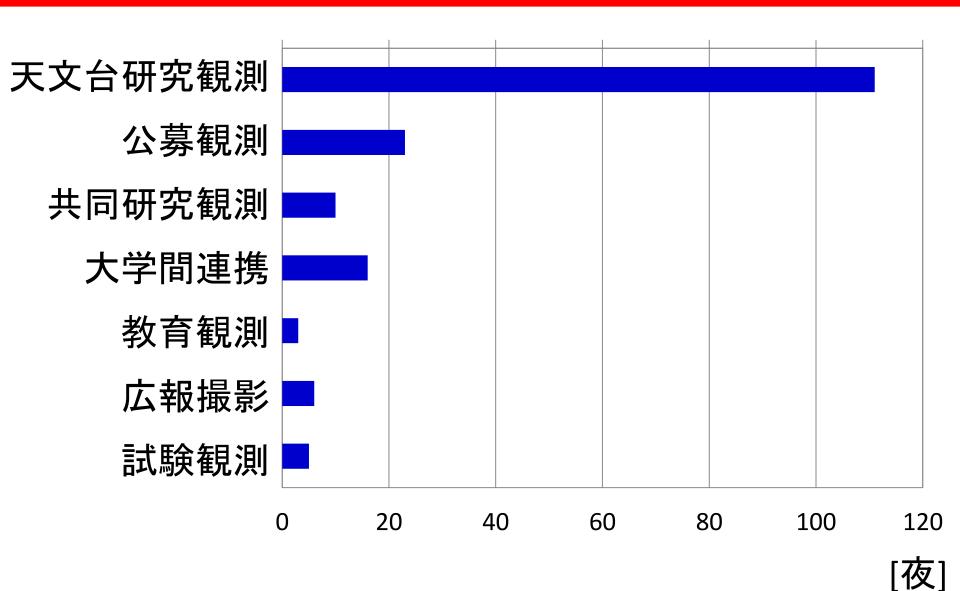


3. 観測の統計 --シーイング--



シーイングは1.5秒角から2秒角程度。国内ではいい部類

3. 観測の統計 --観測種別--



2015年4月からの統計

5. 大学間連携

2015年度の観測夜数(11/9まで)

天体 (PI)	MINT	MALLS	NIC	LISS
GRB			2	
NGC3516(峰崎)	3		3	
V404 Cyg (田中)		2	7	
KISS14k(諸隈)			5	
短期滞在実習(渡邊)		(予定4)	(予定1)	

[※]他に60cmで月食観測(PI:高橋)1晩

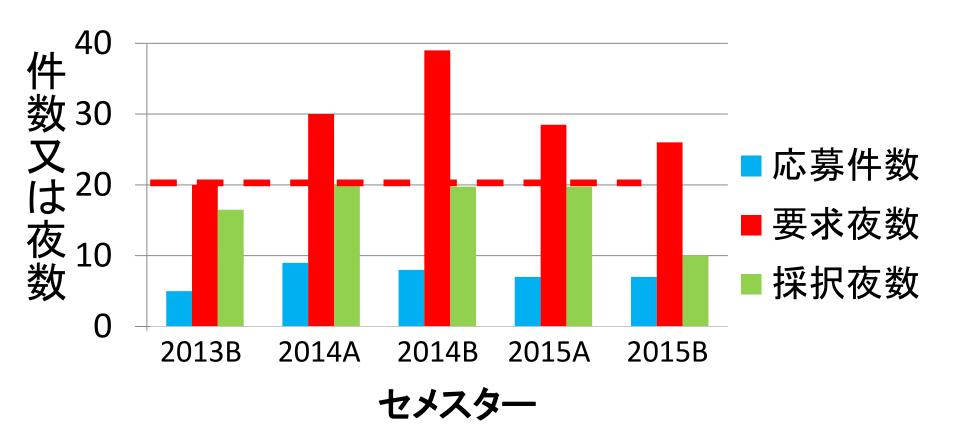
[※]有効なデータが取得できなかった日も含む

5. 公募観測

・公募期間 : 半年ずつ。年2回

• 割当夜数 : 20夜

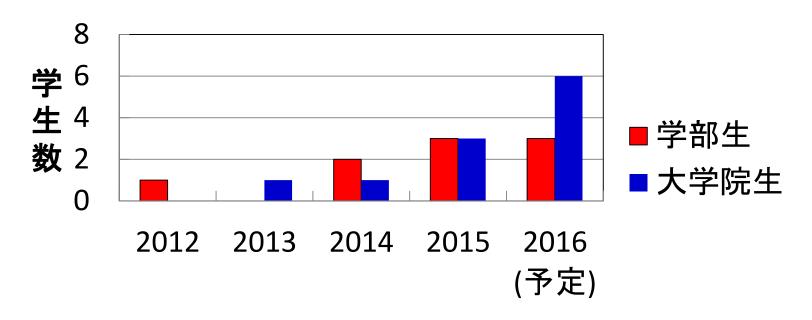
・ 論文が二本出版



6. 教育活動

大学教育

• 昨年度から理学部に参入。学生が増えてきた。



高校生への教育

- ・観測実習プログラムを用意。30校以上が利用。
- 一般応募型の実習(ひらめきときめきサイエンス)を実施。